

変わりゆく

被災地、

そしてこれから

～僕が見てきた、この8ヶ月～

講師：矢部 寛明さん(「底上げJAPAN」代表)

日時： 12月9日(金)12:20～13:20
(お昼持参でどうぞ)

会場： ブルーパーラー

主催： マグダレナ・ソフィアセンター

協力： 大川 優佳

(聖心女子大学

日本語日本文学専攻4年)

※ 被災地の現状を知りたい方、復興支援に少しでも
関心がある方は、是非いらしてください♪♪

講師：矢部 寛明さん(28歳)

- ・高校卒業後、オーストラリアへ留学。
帰国後、早稲田大学文化構想学部にて在学し、卒業後は、オーストラリアの旅行会社に内定していたが被災地での活動を決める。
- ・震災直後から、気仙沼を中心に、仙台、石巻、南三陸にて支援活動を行い、8ヶ月の長期滞在中。
- ・震災後に廃業も考えた気仙沼のホテルにボランティアに入り、ホテルを4月中旬に営業再開へ導く。
- ・現在は、ボランティアコーディネーターをしつつ、ボランティア宿泊施設を運営。

一億二千万人の三歩で日本を底上げ！を合言葉に
「底上げJAPAN」代表を務め、気仙沼にて精力的に活動している。

マグダレナ・ソフィアセンター